



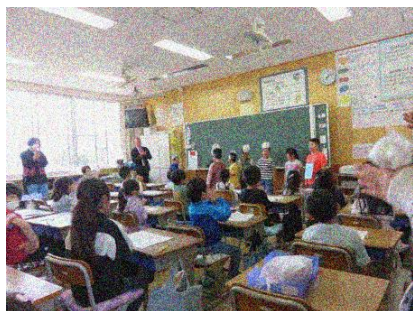
南アの里

学校教育目標「ふるさとを愛し 夢を育む 賢く優しくたくましい子」

令和6年5月23日発行

文責：校長 横山啓二

御来校いただきありがとうございました



5月2日(木)、授業参観・PTA総会・学年部会を実施しました。5校時にはのべ人数で244名の来校者があり、各学級の授業を参観していただきました。1年生にとっては、初めての授業参観だったわけですが、おうちの人を見つけて非常に喜んでいる姿が印象的でした。その後、体育館にてPTA総会、各会場で学年部会を行いました。PTA総会では、昨年度の活動について総括を行い、令和6年度の役員、事業計画、予算案について協議し、原案が可決されました。また、学年部会では、PTA役員を中心に、学年ごとの経営方針や会計(教材費・積立金)について協議がなされました。6年生の部会では、修学旅行に向けて、5年生の部会では林間学校に向けての話し合いも行いました。

今年度のPTA活動も保護者の皆様と本校職員とが児童の幸福を願い、共通理解のもと、協力し合っていたらと思います。



様々な危険から自分を守るために

新年度が始まって、早1か月が経ちました。学校では、教科学習だけでなく、安全分野の学習も「学校安全計画」のもとに進めています。



交通安全教室(1年生)

南アルプス警察署スクールサポーター、百田駐在所、南アルプス市交通指導員の方々にお越しいただき、道路の正しい歩行の仕方や横断の仕方について教えていただきました。あいにくの天候のため、体育館での実施となりましたが、動画やイラストのパネルを見ながら学習する時間と、横断歩道に見立てたところを2人ずつで渡る練習をする時間がありました。1年生はしっかり話を聴いたり、質問に答えたりと、意欲的に参加していました。これからもより一層、交通ルールやマナーをしっかりと守り、安全に、そして元気に学校に通ってほしいです。

防犯安全教室(1~3年生「不審者対応訓練」、4~6年生「SNSの正しい使い方」)

南アルプス警察署生活安全課、百田駐在所の方に講師をお願いし、1年生から3年生は「不審者に出会ったときはどうする?」、4年生から6年生は「SNS等に潜む危険なことは」の視点で、防犯安全教室を実施しました。

「不審者対応訓練」では「いかのおすし」の確認をしました。1年生も保育所や幼稚園で習っていて、それぞれの意味についてしっかり答えることができていました。動画での学習では、出くわしそうな場面

があげられ、それぞれどんな対応をしたらよいのかをみんなで考えました。また各学年の代表児童が、不審者に遭遇した場合について実演してくれました。話しかけられても距離をとることや、逃げたり防犯ブザーを鳴らしたり、と前半の学習の成果を生かした対応をしてくれました。

「SNSの正しい使い方」の学習では、通信機器の発達でより便利になる一方で、個人情報知られてしまう可能性がいろいろなところにあるということ学びました（動画を部屋で撮影しているときに壁に飾ってある賞状から…とか）。また、あらゆるところに危険が潜んでいることから、新しいアプリやサイトを利用する際には、家の人と必ず相談することも注意点として挙げられました。

テレビや新聞等のニュースを見聞きすると、様々な形の事件が起きています。これからも防犯に関する学習の場を設けていきます。御家庭でも不審者対応や携帯電話の使い方などについて、親子で話し合う場を作っていただけたらと思います。

避難訓練（地震）

4月30日（火）に今年度第1回目の避難訓練を行いました。地震を想定し、①自分自身の身を守り（第1次避難）、②校庭へ基本の避難経路を移動（第2次避難）する訓練でした。

訓練の放送が始まると、校舎内は静まり、その後まもなく児童が校庭に避難してきました。多くの子の表情から真剣さが伝わってきました。

地震はいつ起こるのかがまったく分かりません。このことを踏まえ、講話では、揺れを感じたら身を守る行動をとること、そして揺れが収まったら落ち着いて避難することが大切であると話しました。近くに大人がいなくても、自分で状況を判断する力を伸ばしていけるよう、様々な想定の下で避難訓練を行います。

自転車安全教室（3年生）

3年1組は5月15日（水）に、2組は16日（木）に、山梨県総合交通センターにおいて、自転車安全教室を行いました。はじめに自転車の点検の仕方（合言葉は「ブタはしゃべる」※1）を教えてくださいました。次にコースでの乗り方練習のグループと学習ルームでシミュレーション装置等を使っの交通ルール学習のグループに分かれました。コースでは横断歩道、自動車に見立てた障害物、踏切や信号のある交差点などの場面を想定した実技練習を行いました。左右の確認だけでなく、乗り降りや発進時の「うしろよし」の確認の大切さについてお話くださいました。補助に入っていた保護者の方には暑い中での児童への指導助言をいただき、本当にありがとうございました。「ルールを守って乗ると楽しい自転車も、ルールを守らないとけがをしたりさせたりする危険な乗り物になる」というまとめのお話を心に留めておきたいと感じました。



交通教室「さちかぜ号」（2年生）

5月16日（木）、山梨県警察本部及び南アルプス警察署から3名の講師に来ていただき交通教室を実施いたしました。4人目として「けんちゃん」（腹話術人形）も参加し、交通ルール「4つのやくそく」について楽しく学びました。命を守るためのやくそく、「①とびだしはしない」「②道路で遊ばない」「③右側を歩こう」「④横断歩道を渡ろう」をしっかり守ってほしいと思います。

※1「ブタはしゃべる」：「ブ」＝ブレーキ、「タ」＝タイヤ、「は」＝反射材、「しゃ」＝車体、「べる」＝ベルの箇所を表しています。交通総合センターの自転車教室ではいつも話されている合言葉なので、3年生以上のお子さんがある家庭では一度話題にしてみてもいいのではないでしょうか。